



展示コーナー資料紹介

芥川賞・直木賞の作品 Part1 1935～1964

千葉県立東部図書館

TEL 0479-62-7070

PC・URL <http://www.library.pref.chiba.lg.jp>

携帯URL <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/m/>



携帯サイ

2012年1月で146回を数える芥川賞、直木賞。歴史は古く、日本で最も有名な文学賞と言えるでしょう。今回のPart1の展示は、1935(昭和10)年から1964(昭和39)年の間に芥川賞、直木賞を受賞した作品を取り上げ、ご紹介します。

これらの賞は、芥川龍之介と直木三十五の共通の友人で、文藝春秋社の社主であった菊池寛によって、昭和10年に創設されました。芥川賞は正式名を芥川龍之介賞といい、純文学の新人を育成しようと、新人作家の作品を対象に創設されたものです。一方の直木賞は、正式名を直木三十五賞といい、大衆文学の発展を願って、新進もしくは無名作家の作品を対象に創設されたものです。



◆◆芥川龍之介賞◆◆

(受賞年の「上」は上半期、「下」は下半期を示す)

NO	受賞年	受賞者	受賞作品 (受賞作品が収められている本)	出版社	出版年	請求記号	場所名
1	1935上	石川達三	蒼氓 (『蒼氓 日陰の村』)	新潮社	1976	9136/176	書庫CL
2	1936上	鶴田知也	コシャマイン記 (『コシャマイン記・ペロニカ物語 鶴田知也作品集』)	講談社	2009	9136/ツ7	一般開架
3	1936上	小田嶽夫	城外 (『芥川賞全集 第1巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/1	一般開架
4	1936下	石川淳	普賢 (『昭和文学全集 15』)	小学館	1987	9186/1/15	一般書庫
5	1936下	富澤有為男	地中海 (『芥川賞全集 第1巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/1	一般開架
6	1937上	尾崎一雄	暢気眼鏡 他 (『美しい墓地からの眺め』)	講談社	1998	9136/オカ3	一般書庫
7	1937下	火野葦平	糞尿譚 (『糞尿譚・河童曼陀羅<抄>』)	講談社	2007	9136/ヒ713	一般開架
8	1938上	中山義秀	厚物咲 (『日本文学全集 50』)	筑摩書房	1970	9186/34/50	一般書庫
9	1938下	中里恒子	乗合馬車 他 (『女性作家シリーズ 5』)	角川書店	1999	91368/12/5	一般開架
10	1939上	半田義之	鶏騒動 (『鶏騒動 小説集』)	小山書店	1942	9136/H29	書庫CL
11	1939上	長谷健	あさくさの子供 (『芥川賞全集 第2巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/2	一般開架
12	1939下	寒川光太郎	密獵者 (『芥川賞全集 第2巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/2	一般開架
13	1940下	櫻田常久	平賀源内 (『平賀源内』)	東邦出版社	1976	9136/SA46	書庫CL
14	1941上	多田裕計	長江デルタ (『芥川賞全集 第3巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/3	一般開架
15	1941下	芝木好子	青果の市 (『芝木好子名作選 上巻』)	新潮社	1997	9136/シヨ2/1	一般書庫
16	1942下	倉光俊夫	連絡員 (『芥川賞全集 第3巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/3	一般開架
17	1943上	石塚喜久三	纏足の頃 (『<外地>の日本語文学選 2』)	新宿書房	1996	9186/6/2	一般書庫

池寛にとても可愛がられ、直木賞第1回の受賞者でもある川口松太郎は、菊池のことを『読売新聞』(昭和60年1月11日夕刊)「百年の日本人 菊池寛④」の中で、「苦勞している人を見ると黙ってはいられない人だった。恋愛はしても女性を不孝にはしないというのが師の信条の一つであった。(中略)芥川龍之介の死んだ時、その枕元で泣いていた師の姿も忘れ難い。直木三十五の死んだ時には、東大の病室で声をあげて号泣された。芥川賞も直木賞も、あの涙の中から生まれたような気がする。」と書いていました。

(「百年の日本人 菊池寛」の記事は昭和60年1月8日～11日まで連載されました。)

NO	受賞年	受賞者	受賞作品 (受賞作品が収められている本)	出版社	出版年	請求記号	場所名
18	1943下	東野邊薫	和紙 (『ふるさと文学館 第8巻』)	ぎょうせい	1994	9186/8/8	一般書庫
19	1944上	小尾十三	登攀 (『<外地>の日本語文学選 3』)	新宿書房	1996	9186/6/3	一般書庫
20	1944上	八木義徳	劉廣福 (『私のソーニャ・風祭 八木義徳名作選』)	講談社	2000	9136/ヤ39	一般書庫
21	1944下	清水基吉	雁立	永田書房	1976	9136/SH49	書庫CL
22	1949上	小谷剛	確証 (『ふるさと文学館 第27巻』)	ぎょうせい	1994	9186/8/27	一般書庫
23	1949上	由起しげ子	本の話 (『女性作家シリーズ 6』)	角川書店	1998	91368/12/6	一般開架
24	1949下	井上靖	鬪牛 (『獵銃 鬪牛』)	新潮社	1978	9136/I57	書庫CL
25	1950上	辻亮一	異邦人 (『芥川賞全集 第4巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/4	一般開架
26	1951上	安部公房	壁 (『昭和文学全集 15』)	小学館	1987	9186/1/15	一般書庫
27	1951上	石川利光	春の草 他 (『芥川賞全集 第4巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/4	一般開架
28	1951下	堀田善衛	広場の孤独・漢奸その他 (『広場の孤独』)	新潮社	1981	9136/H96	書庫CL
29	1952下	松本清張	或る「小倉日記」伝 (『松本清張小説セレクション 33』)	中央公論社	1995	9136/マセ2/33	一般書庫
30	1952下	五味康祐	喪神 (『今東光／五味康祐』)	新学社	2004	9136/コ6	一般書庫
31	1953上	安岡章太郎	悪い仲間・陰気な愉しみ (『安岡章太郎集 1』)	岩波書店	1986	91368/ヤシ1/1	一般書庫
32	1954上	吉行淳之介	驟雨・その他 (『吉行淳之介全集 1』)	講談社	1983	91868/ヨシ3/1	一般書庫
33	1954下	小島信夫	アメリカン・スクール (『芥川賞全集 第5巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/5	一般開架
34	1954下	庄野潤三	プールサイド小景 (『芥川賞全集 第5巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/5	一般開架
35	1955上	遠藤周作	白い人 (『白い人・黄色い人』)	新潮社	1981	9136/エシ22	一般書庫
36	1955下	石原慎太郎	太陽の季節	新潮社	1956	9136/I74	書庫CL
37	1956上	近藤啓太郎	海人舟 (『海の虹』)	学研	1964	9136/KO73	書庫CL
38	1957上	菊村到	硫黄島	成瀬書房	1973	9136/KI28	書庫CL
39	1957下	開高健	裸の王様	講談社	1971	9136/KA21	書庫CL
40	1958上	大江健三郎	飼育 (『死者の奢り・飼育』)	新潮社	1981	9136/O18	書庫CL

芥川龍之介は、昭和2年に自殺を遂げました。親友菊池寛に宛てた遺書もあったそうですが、菊池は人からもらった手紙を一切残さなかったため、芥川が何を言い残したかは不明です。また葬儀の際は友人代表で弔辞を読みました。芥川にとって菊池寛がどのような友人であったかは、長男比呂志(ひろし)の名が、菊池寛の「寛」(訓読み「ひろし」)からもらっていることでも明らかです。



41	1959上	斯波四郎	山塔 (『ふるさと文学館 第41巻』)	ぎょうせい	1994	9186/8/41	一般書庫
42	1960上	北杜夫	夜と霧の隅で (『夜と霧の隅で』)	新潮社	1978	9136/KI61	書庫CL
43	1960下	三浦哲郎	忍ぶ川 (『昭和文学全集 23』)	小学館	1987	9186/1/23	一般書庫
44	1961下	宇能鴻一郎	鯨神 (『芥川賞全集 第6巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/6	一般開架

NO	受賞年	受賞者	受賞作品 (受賞作品が収められている本)	出版社	出版年	請求記号	場所名
45	1962上	川村晃	美談の出発 (『芥川賞全集 第5巻』)	文芸春秋	1982	91368/16/6	一般開架
46	1963上	河野多恵子	蟹 (『昭和文学全集 19』)	小学館	1987	9186/1/19	一般書庫
47	1963上	後藤紀一	少年の橋	深夜叢書社	1974	9136/G72	書庫CL
48	1963下	田辺聖子	感傷旅行(センチメンタル・ジャーニー)	文芸春秋新社	1964	9136/TA83	書庫CL
49	1964上	柴田翔	されどわれらが日々	文芸春秋	1980	9136/SH18	書庫CL



直木三十五賞

(受賞年の「上」は上半期、「下」は下半期を示す)

NO	受賞年	受賞者	受賞作品 (受賞作品が収められている本)	出版社	出版年	請求記号	場所名
50	1935上	川口松太郎	鶴八鶴次郎・風流深川唄 その他 (『大衆文学大系 19』)	講談社	1972	91368/5/19	一般開架
51	1936下	木々高太郎	人生の阿呆 (『木々高太郎全集 1』)	朝日新聞社	1970	91868/キタ1/1	一般書庫
52	1936上	海音寺潮五郎	天正女合戦・武道傳來記 (『消えた受賞作 直木賞編』)	メディア ファクトリー	2004	91368/112	一般書庫
53	1937下	井伏鱒二	ジョン萬次郎漂流記・その他 (『井伏鱒二自選全集 第2巻』)	新潮社	1985	91868/イマ2/2	一般書庫
54	1938下	大池唯雄	兜首・秋田口の兄弟 (『ふるさと文学館 第5巻』)	ぎょうせい	1994	9186/8/5	一般書庫
55	1938上	橋外男	ナリン殿下への回想 (『ナリン殿下への回想』)	社会思想社	1977	9136/TA13/2	書庫CL
56	1940下	村上元三	上総風土記・その他 (『上総風土記』)	六興出版	1983	9136/MU43	書庫CL
57	1940上	堤千代	小指・その他 (『大衆文学大系 30』)	講談社	1973	91368/5/30	一般開架
58	1940上	河内仙介	軍事郵便 (『大衆文学大系 30』)	講談社	1973	91368/5/30	一般開架
59	1941上	木村荘十	雲南守備兵 (『消えた受賞作 直木賞編』)	メディア ファクトリー	2004	91368/112	一般書庫
60	1942下	神崎武雄	寛容・その他 (『大衆文学大系 30』)	講談社	1973	91368/5/30	一般開架

直木三十五は『文藝春秋』創刊号から、雑文やエッセイ類を直木三十二の名前で縦横無尽に書きまくり、大正13年1月号に「文壇 諸家価値調査表」を掲載しました。当時活躍していた68名の作家を「学殖」、「天分」、「度胸」、「資産」、「腕力」など11項目で品定めた採点表であったため、多くの問題を引き起こしたそうです。
(塩澤実信著『文豪おもしろ豆事典』「直木三十五の文壇価値調査表」より)

61	1943下	森荘巳池	山島・蛾と笹舟 (『消えた受賞作 直木賞編』)	メディア ファクトリー	2004	91368/112	一般書庫
62	1944上	岡田誠三	ニューギニヤ山岳戦 (『消えた受賞作 直木賞編』)	メディア ファクトリー	2004	91368/112	一般書庫
63	1949上	富田常雄	面・刺青 (『消えた受賞作 直木賞編』)	メディア ファクトリー	2004	91368/112	一般書庫
64	1950下	檀一雄	真説石川五右衛門・長恨歌 (『真説石川五右衛門 上・中・下』)	六興出版	1982	9136/D35/1-3	書庫CL
65	1950上	今日出海	天皇の帽子 (『昭和文学全集 32』)	小学館	1989	9186/1/32	一般書庫
66	1950上	小山いと子	執行猶予 (『消えた受賞作 直木賞編』)	メディア ファクトリー	2004	91368/112	一般書庫
67	1951下	久生十蘭	鈴木主水 (『久生十蘭全集 1』)	三一書房	1978	91368/ヒシ2/1	一般書庫
68	1951下	柴田錬三郎	イエスの裔	冬樹社	1980	9136/SH18	書庫CL

NO	受賞年	受賞者	受賞作品 (受賞作品が収められている本)	出版社	出版年	請求記号	場所名
69	1951上	源氏鶏太	英語屋さん・その他 (『源氏鶏太』)	未知谷	2008	9136/ケケ2	一般開架
70	1952下	立野信之	叛乱 (『叛乱 上・下』)	ペリカン社	1975	9136/TA94/ 1~2	書庫CL
71	1952上	藤原審爾	罪な女・その他 (『藤原審爾』)	未知谷	2008	9136/フシ60	一般開架
72	1954下	梅崎春生	ボロ家の春秋	講談社	2000	9136/ウハ2	一般書庫
73	1954下	戸川幸夫	高安犬物語	新潮社	1956	9136/TO22	書庫CL
74	1955下	邱永漢	香港 (『消えた直木賞 男たちの足音編』)	メディア ファクトリー	2005	91368/124	一般開架
75	1955下	新田次郎	強力伝 (『蒼氷・強力伝』)	新潮社	1973	9136/N88	書庫CL
76	1956下	穂積鶯	勝烏 (『ふるさと文学館 第48巻』)	ぎょうせい	1994	9186/8/48	一般書庫
77	1956上	南條範夫	燈台鬼	文芸春秋	1983	9136/N48	書庫CL
78	1957上	江崎誠致	ルソンの谷間	光人社	1977	9136/E95/1	書庫CL
79	1958下	城山三郎	総会屋錦城	新潮社	1981	9136/SH89	書庫CL
80	1958上	山崎豊子	花のれん (『山崎豊子全集 1』)	新潮社	2003	9136/ヤト11/1	一般書庫
81	1959下	戸板康二	團十郎切腹事件 (『消えた直木賞 男たちの足音編』)	メディア ファクトリー	2005	91368/124	一般開架
82	1959下	司馬遼太郎	梟の城	講談社	1980	9136/SH15	書庫CL
83	1959上	平岩弓枝	鑿師 (『女性作家シリーズ 11』)	角川書店	1997	91368/12/11	一般開架
84	1959上	渡邊喜恵子	馬淵川 (『馬淵川 小説』)	光風社書店	1975	9136/W46	書庫CL
85	1960下	黒岩重吾	背徳のメス	講談社	1966	9136/KU73	書庫CL
86	1960上	池波正太郎	錯乱 (『完本池波正太郎大成 24』)	講談社	2000	91868/イシ3/24	一般書庫
87	1961下	伊藤桂一	螢の河	光人社	1982	9136/I89	書庫CL
88	1961上	水上勉	雁の寺 (『新潮日本文学 59』)	新潮社	1980	9186/14/59	一般開架
89	1962下	山口瞳	江分利満氏の優雅な生活 (『昭和文学全集 26』)	小学館	1988	9186/1/26	一般書庫
90	1962下	杉本苑子	孤愁の岸 (『杉本苑子全集 1』)	中央公論社	1997	9136/スソ2/1	一般書庫
91	1962上	杉森久英	天才と狂人の間	河出書房新社	1962	9136/SU38	書庫CL
92	1963下	安藤鶴夫	巷談本牧亭	桃源社	1963	9136/A47	書庫CL
93	1963下	和田芳恵	塵の中	光風社	1964	9136/W12	書庫CL
94	1963上	佐藤得二	女のいくさ	二見書房	1976	9136/SA85	書庫CL
95	1964下	永井路子	炎環	文芸春秋	1978	9136/N14	書庫CL
96	1964下	安西篤子	張少子(チャンシャオツ)の話	文芸春秋新社	1965	9136/A49	書庫CL

芥川賞・直木賞が創設された昭和10年。この年、国内では天皇機関説が問題化。また、戦前最後のメーデーが実施されました。年賀用郵便切手(1枚1銭5厘)が初めて発行されました。

(下川耿史編『昭和・平成家庭史年表 1926→2000』「昭和10年(1935)」より)



1

|

